

# JHF 理事会議事録

日 時： 2017年5月12日(金) 14:00～17:00  
場 所： JHF 事務局会議室（北区中里1-1-1-301）

## 1. 議長・議事録作成人指名

議長： 芦川雄一郎 議事録署名人：出席理事監事全員

## 2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 芦川雄一郎 市川 孝 内田孝也 大沢 豊  
日下敏彦 塩坂邦雄 安田英二郎  
【監事】 岩村浩秀  
(出席理事7名。今理事会は定足数を満たし成立した)

## 3. 理事の一言

市川理事：代々木公園開園50周年記念事業イベントで、ハンググライダーのトーイング体験会とパラグライダーのマントーイング体験会を予定しています。主催者側等と打ち合わせをしてきました。熱気球も体験会を開催するので、熱気球運営機構の方と話をしました。マスコミ対応等、いろいろ勉強になり、今後も参考にしていきたいと思います。

安田副会長：熱気球の佐久で開催されたイベントに行ってきました。地元も巻き込んだ素晴らしい大会でした。集客力のある熱気球のイベントで、昼の間は熱気球ではなく、他のイベントも開催しています。この昼間の時間帯にハング、パラの体験会ができないか、またJHFもマスコミ対応専任者を置いて、イベント等をやっていけないかと思います。

議長（芦川理事）：イベントをやるには、非営利法人である公益社団法人のJHFには限度があるので、営利ができる団体を作るべきではないでしょうか。

市川理事：収入をあげることを目指さなくて、多額の利益を得ることなくやればよいはずです。

内田会長：連休に羽田空港で、鈴木由路氏が担当してハンググライダーのVR体験も含めたイベントを開催しました。3日間で体験者が1千人くらい集まるイベントとなりました。

## 4. 審議事項

### 審議事項4-1 2016年度事業報告について

安田副会長より事業報告の概要説明、内田会長より収支の現状、委員会活動報告等についての説明があった。審議、確認、修正後2016年度事業報告として議決した。6月総会にて正会員へ報告し、内閣府へ提出します。

採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。

賛成： 市川、内田、大沢、日下、塩坂、安田

### 審議事項4-2 2016年度決算報告について

内田会長より決算（収入、支出計算書）についての説明があった。本年度、単年度赤字の計上となり、公

益目的事業基金2を取り崩し、今後も公益目的事業基金1の取り崩しが避けられない予測である。監事からの監査報告があったあと、議決が行われた。6月総会に事業報告と共に正会員へ報告（貸借対照表及び損益計算書については総会にて決議）し、内閣府へ提出します。

岩村監事：決算報告ですが、預金については通帳、残高証明が全て一致したことを確認しています。個々については総勘定元帳を見て、課目に対して正しく入っているかチェックをしました。他も確認して、少し修正しました。個人的な見解ですが前期繰越収入、次期繰越収支差額を見て、会費収入の減少が厳しく、そろそろ支出の圧縮を運営方法で検討しないといけない時期にきていると思います。

安田副会長：規模が6千万なので約6百万減ったということは、簡単に言えば支出を1割カットということですね。

議長（芦川理事）：賛助会員を増やすなど収入増も考えた方がよいと思います。

大沢理事：茨城ハングであるように飛ばない方、フライヤー登録していなくても会員になるようなシステムも作っていくとよいと思います。

市川理事：JHFレポートでスポーツ振興センターから補助金をもらっているようなことを他でも考えていきたいですね。

内田会長：単年度赤字が590万ということですが、2016年は教員検定員研修検定会が150万くらい掛かったこと、教本出版関係でまだ出版はしていませんがパラ、ハングでそれぞれ使っています。委員会共通経費が年々大きくなって来ています。スクール、エリア登録をしたところに吹流しを出すため購入しましたがまだ一般販売は開始していません。これらも関係しています。

大沢理事：未収入金結構ありますが、これは何でしょうか？

内田会長：3月会員の自動振替の口座入金、日本スポーツ振興センターからのJHFレポート用の補助金が主なものです。

**採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。**

**賛成： 市川、内田、大沢、日下、塩坂、安田**

#### **審議事項4-3 2017年通常総会議事・議題について**

内田会長より通常総会の目的事項の説明があり議決しました。5月16日に正会員宛にメール添付にて総会資料を送信します。

**採決の結果、【賛成6 反対0 棄権0】で可決された。**

**賛成： 市川、内田、大沢、日下、塩坂、安田**

#### **5 報告事項について 下記が報告された。**

##### **5-1 2016年度フライヤー会員登録・技能証発行実績**

市川理事：その他報告事項になりますが、来年度の事業で白書を作ることを実施します。事務局に協力してもらおうと負担が大きいので副会長と私の二人ではなく芦川理事にも協力をお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

あと、創立を何年に見るかによって違うのですが、日本ハンググライディング連盟が出来てからだとあと5年くらい先ですが、日本ハンググライディング委員会が起点だと40周年になると思います。通常は大会を開く、関係者の表彰をする、記念出版物を刊行するなどもありますので考えていきたいと思っています。以前に座談会をした内容を記事にするなどが必要だと思います。

この議事録が事実と相違ないことを確認し記名押印する。（出席理事）

理事

芦川雄一郎 印

市川 孝 印

内田孝也 印

大沢 豊 印

日下敏彦 印

塩坂邦雄 印

安田英二郎 印

監事

岩村浩秀 印

議事録作成人：桜井加代子